

令和2年度 12月補正予算の概要 (一般会計)

1 補正予算(第9号)の規模

33,473千円を増額 補正後の額20,968,349千円

2 概要

新型コロナウイルス感染症拡大により、中止を余儀なくされた「新年祝賀会」をはじめとする各種事業費の減額補正や、「特別定額給付金給付事業」等の事業完了に伴う減額補正を講じるもの。

また、「とみやど」オープンに合わせ観光誘客を促進するためのパンフレット製作費の計上やマーチングバンド全国大会出場団体への補助金の計上に加え、今年度実施事業の過不足額を調整するもの。

さらには、昨年10月の「令和元年東日本台風」被害に係る追加所要額を計上するとともに、令和3年度当初予算との連動を見据えた債務負担行為の活用や、公共事業発注を平準化するため、投資的事業の一部を前倒し計上(公民館費)するもの。

3 歳入歳出(款別)内訳について

(単位:千円)

歳入(款)	補正額	歳出(款)	補正額
2 地方譲与税	2,952	2 総務費	△19,901
13 分担金及び負担金	3,991	3 民生費	△93,992
15 国庫支出金	△79,077	6 農林水産業費	12,356
16 県支出金	4,928	7 商工費	3,520
17 財産収入	436	8 土木費	23
18 寄付金	2,500	10 教育費	56,967
20 繰越金	82,199	11 災害復旧費	74,500
21 諸収入	15,544		
計	33,473	計	33,473

4 主な事業について

(1) 経済支援対策事業 6,000千円

「富谷宿観光交流ステーション（とみやど）」の来春のオープンあわせ、新たな観光ガイドブックを製作するもの。

(2) 芸術・文化活動団体等支援事業 1,300千円

第48回マーチングバンド全国大会に出場する「とみやマーチングエコーズ」、「富ヶ丘小学校金管バンド」、「成田東小学校金管バンド」の3団体に対し、補助金を交付するもの。

(3) コミュニティ助成事業 2,300千円

宝くじの社会貢献広報事業である本事業について、本年度追加分を要望するため、1町内会分助成金を補正計上するもの。

(4) 図書・視聴覚教育事業 2,500千円

(株)NTTドコモが募集した「東北応援社員募金：自治体寄附」に採択された寄附金を財源として、各公民館の蔵書の充実を図るもの。

(5) 公民館維持管理事業 9,558千円

衛生環境改善（感染症予防）のため、富谷中央公民館内のトイレ（和式トイレ）について、その一部を残し、洋式トイレに改修するもの。なお、併せて階段踊り場付近の漏水に伴う外壁等の修繕を行うもの。

(6) 令和元年東日本台風農業用施設災害復旧費 74,500千円

本復旧事業については、令和2年度への繰越事業としているが、小規模事業及び国庫補助事業の実事業費が上回ったことにより、不足分を補正するもの。

(7) 債務負担行為関係

① 燃料電池（FC）バス運行業務

現在実施している「低炭素水素技術実証事業」に引き続き、今後の水素利用の具体的事例を検証するため、宮城交通（株）及び宮城県との連携・協力のもと、水素エネルギーの社会実装を目指して東北地方初のFCバス運行事業に取り組むもの。

（令和3年度 限度額 1,100千円）

② 生活ごみ収集運搬等業務委託

現契約満了に伴い、新たに令和6年度まで（実質4か年）の生活ごみに係る収集運搬等業務の委託を行うもの。（令和6年度までの限度額 1,069,708千円）

③ ふるさと納税事業支援業務

本事業については、9月定例会において議決をいただいたものの、より柔軟な契約締結を可能とすることと、債務負担行為の設定期間と実契約期間との整合性を図るため、限度額を含め内容を変更するもの。

（参考：令和3年度 当初予算計上予定額 25,000千円程度）

(国民健康保険特別会計)

1 補正予算(第3号)の規模

2,878千円を増額 補正後の額 4,169,518千円

2 概要

制度改正に係るシステム改修、その他人件費の調整に伴い、歳入・歳出それぞれ所要の予算措置を講ずるもの。

あわせて、令和3年度から令和5年度の各種事業に係る債務負担行為を設定するの。

3 歳入歳出(款別)内訳について

(単位：千円)

歳入(款)	補正額	歳出(款)	補正額
4 県支出金	2,695	1 総務費	2,878
6 繰入金	183		
計	2,878	計	2,878

4 主な事業(内容)について

個人所得課税の見直しに伴うシステム改修 2,695千円

(介護保険特別会計)

1 補正予算（第4号）の規模

1,816千円を増額 補正後の額2,921,134千円

2 概要

本年度の執行状況により不足が見込まれるため、必要な予算措置を講ずるもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

(単位：千円)

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
3 国庫支出金	198	1 総務費	173
4 支払基金交付金	274	2 保険給付費	1,018
5 県支出金	131	3 地域支援事業費	25
8 繰入金	1,213	6 諸支出金	600
計	1,816	計	1,816

4 主な内容について

(1) 人件費 173千円

(2) 保険給付費

① 高額医療合算介護サービス費 918千円

② 特定入所者介護予防サービス費 100千円

(3) 国保連委託手数料（地域支援事業費分） 25千円

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響による保険料減免申請に係る還付金

600千円

(後期高齢者医療特別会計)

1 補正予算（第2号）の規模

2, 330千円を増額 補正後の額 385, 549千円

2 概要

制度改正に係るシステム改修に伴い、歳入・歳出それぞれ所要の予算措置を講ずるの。あわせて、令和3年度事業に係る債務負担行為を設定するもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

(単位：千円)

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
3 繰入金	2,330	1 総務費	2,330
計	2,330	計	2,330

4 主な事業（内容）について

個人所得課税の見直しに伴うシステム改修 2, 330千円

(水道事業会計)

1 補正予算(第3号)の規模

収益的収入	44,675千円を増額	補正後の額	1,139,459千円
収益的支出	1,491千円を減額	補正後の額	1,074,607千円
資本的支出	169,900千円を減額	補正後の額	218,364千円

2 概要

新型コロナウイルス対策による水道基本料金の減免に対する一般会計からの補助金
人件費・修繕費等の補正
受水用配水池兼送水ポンプ場耐震補強工事費の減額

3 歳入歳出(款別)内訳について

収益的収入 (科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(単位:千円) (計)
水道事業収益	1,094,784	44,675	1,139,459
営業外収益	138,384	44,675	183,059
他会計補助金	456	44,675	45,131

収益的支出 (科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(単位:千円) (計)
水道事業費用	1,076,098	△1,491	1,074,607
営業費用	1,058,366	△1,491	1,056,875
配水及び給水費	233,964	△2,230	231,734
業務費	37,527	515	38,042
総係費	30,930	224	31,154

資本的支出 (科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(単位:千円) (計)
資本的支出	388,264	△169,900	218,364
建設改良費	310,624	△169,900	140,724

4 主な事業(内容)について

- (1) 新型コロナウイルス対策による水道基本料金(7月・8月検針分)
の減免に対する一般会計からの補助金 44,675千円
- (2) 人件費の補正 800千円
- (3) 修繕費等の補正 △2,291千円
- (4) 受水用配水池兼送水ポンプ場耐震補強工事費の減額 △169,900千円